

日本オストミー協会の会報 平成16年7月7日発行

前原、糸島地区のオストメイトに朗報

前原市議会議員 笹栗純夫様並びにオストミー協会福岡市支部 中山需支部長様のご尽力により前原市にもオストメイト待望の多目的トイレにオストメイト対応トイレが、平成15年度に4ヶ所（前原市役所1F、解放センター前原市隣保館、伊都国歴史博物館1Fと4F）に設置され何れも温水ハンドシャワー付きとなっています又、平成16年度計画として（JR筑前前原駅北口及び南口と、健康福祉センター「あごら」身障者トイレ）にも多目的トイレを設置して、オストメイト対応トイレとしての機能を持った設計となっています、私たち（オストメイト）が外出する場合常に汚物処理に惑わされ極力外出を避けていましたが最近、県議会議員様を始め市議会及び町議会議員様の暖かなご理解とご協力を賜り、行政においても高齢者や障害者も健常者と共に社会参加が出来るバリアフリー対策に取り組むつつ有りますなか福岡県内にも多数の多目的トイレ（オストメイト対応トイレを含む）の設置が見られるようになり従前と比べ外出の機会が増えて来たと思われます、これからは歴史探訪や観光又はショッピング等と外出の機会を増やし気分転換をして楽しい生活を過ごすよう心掛けてください。

また、水巻町『いきいきほーる』にも平成16年4月30日オストメイト対応トイレが設置されました、出物腫れ物所嫌わずのたてのようになり私たちオストメイトはいつ何時汚物処理に見舞われるか分かりません転ばぬ先の杖で日頃よりトイレの確認をして安心できる行動を怠らないようにしましょう。

オストメイト対応トイレを利用した感想や今後はどのような所に設置して戴きたいとか皆様方のご意見ご感想を一人一筆運動として会報に投稿してください。

トイレ設置にご尽力いただきました議員様を始め行政に携わって居られる関係機関の方々に厚く御礼を申し上げますと共にこれからも、バリアフリーに向けた政策を推進して戴きますようお願い申し上げます。

支部長 橋 口 正 尊